



北アフリカ地域ニュース

エジプト：メーデー記念式典での自国経済に対するムバラク大統領演説

<参考：2008年エジプト物価動向とデモ>

(5月1日付現地各紙)

4月30日ムバラク大統領は、5月1日の労働の日を祝福する式典で演説を行い、エジプト人労働者の献身を忘れず、労働者の権利を引き続き政府の主要議題となると述べた。物価高騰で暴動が発生しており、社会保護政策を訴えた。他の概要は以下の通り。

1. 5月より公務員に対する給与を30%引き上げる。政府は、給与の引き上げから生じる財政負担を補うために必要な資金を割り当てる予定である。給与の引き上げは、新会計年度を待たずに、5月1日より速やかに実施される予定である。
2. 世界に門戸を開放し、経済成長に必要な最新のノウハウを提供し、社会主義の拡大を図る。今年度のエジプトの経済成長率は、7%を超える予定であり、これで3年連続して7%台となる予定である。輸出は、年率で30%増加し、民間投資は40%増加した。政府は毎年80万人の雇用機会を提供している。情報通信技術部門は、過去3年間で500億エジプト・ポンドに上る投資額とともに年率14%の成長率を達成している。観光部門は、2007年に過去最高となる1,100万人に達し、年率13%の成長率を記録している。開拓された土地は、80年代の620万フェッダーンから850万フェッダーンに拡大した。我々は、自分達の需要を満たすために更なる土地の開拓を続けている。エジプトの農家は、国内における米需要の100%、小麦需要の60%、砂糖需要の67%をカバーしている。
3. エジプトは、小麦及びとうもろこしに対する需要の半分、また、食用油の需要に対する90%を輸入に依存している。食料品の輸入は、人口増加及び人々の生活水準の向上に伴い増加している。自分(ムバラク大統領)は、ソーシャル・ネットワークを拡大し、より多くの国民が配給カードに登録されるように政府に指示した。
4. 改革は、投資、雇用等に対する需要の拡大にあわせて継続されなければならない。我々は、生産性や輸出を拡大し、競争力のある技術を改善する必要がある。我々は、腐敗に立ち向かい、官僚主義を排除し、経済成長に伴う富の公正な分配に達成に更に注意を払う。

<参考> 2008 年エジプトの物価動向とデモ

01-01 エジプト政府は、燃料油価の 100%値上げを発表。

02-07 エジプトの金融政策委員会は、翌日物金利を 0.26%引き上げて、預金金利を 9%、貸し出し金利を 11%にした。中央統計動員局は、13 日、1 月の物価上昇率は 11.5%だったと発表。食料・飲料品が 16.2%上昇したため。

02-28 エジプトのアルマスリ・アルヨウム紙は、エジプトは、過去 3 年間のパン不足に加え、食料品を中心に「過去の物価上率の中でも最も激しい」といわれる物価上昇が起きていると報道。

03-24 AP は、最近の熱波もあり、パンを買う行列で争いがおき、2 人が死亡し、熱波などで 5 人が死亡。ムバラク大統領は、軍にパン製造を指示。AP は、毎日 4 時間、パン屋に行列して待つエジプト人を紹介。

04-06 デルタ地帯のガルビーヤ県にある工業都市、マハッラ・アルクブラーで工場労働者による大規模な賃上げデモが発生した。

04-08 ナズィーフ首相は、大規模なデモを行っていたマハッラ・アルクブラーの紡績工場の労働者に対し、30 日分の賃金を提供すると述べた。国連によると、エジプトの食料価格は昨年に比べ約 40%上昇した。

04-11 AP は、エジプトの公営パン製造販売所の職員が、家族を養うためと製造所を監視する警官への賄賂として製造所に配給された小麦を闇市場に流さざる得ない状況にあると報道。監視する警官の給料は月 55 ドル程度とされた。

04-16 ムバラク大統領は、物価上昇に対応する措置を取るよう政府に指示したと述べた。ナズィーフ首相は、一定期間米とセメントの輸出を禁止したと述べた。同首相はパン価格については、全国の製パン所の 72%で製造と流通を切り離れた後、供給不足問題は進展を見せていると述べた。

05-05 エジプトの人民議会は、税金、石油、タバコの価格の値上げを承認した。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799